

川内駅コンベンションセンター 説明会

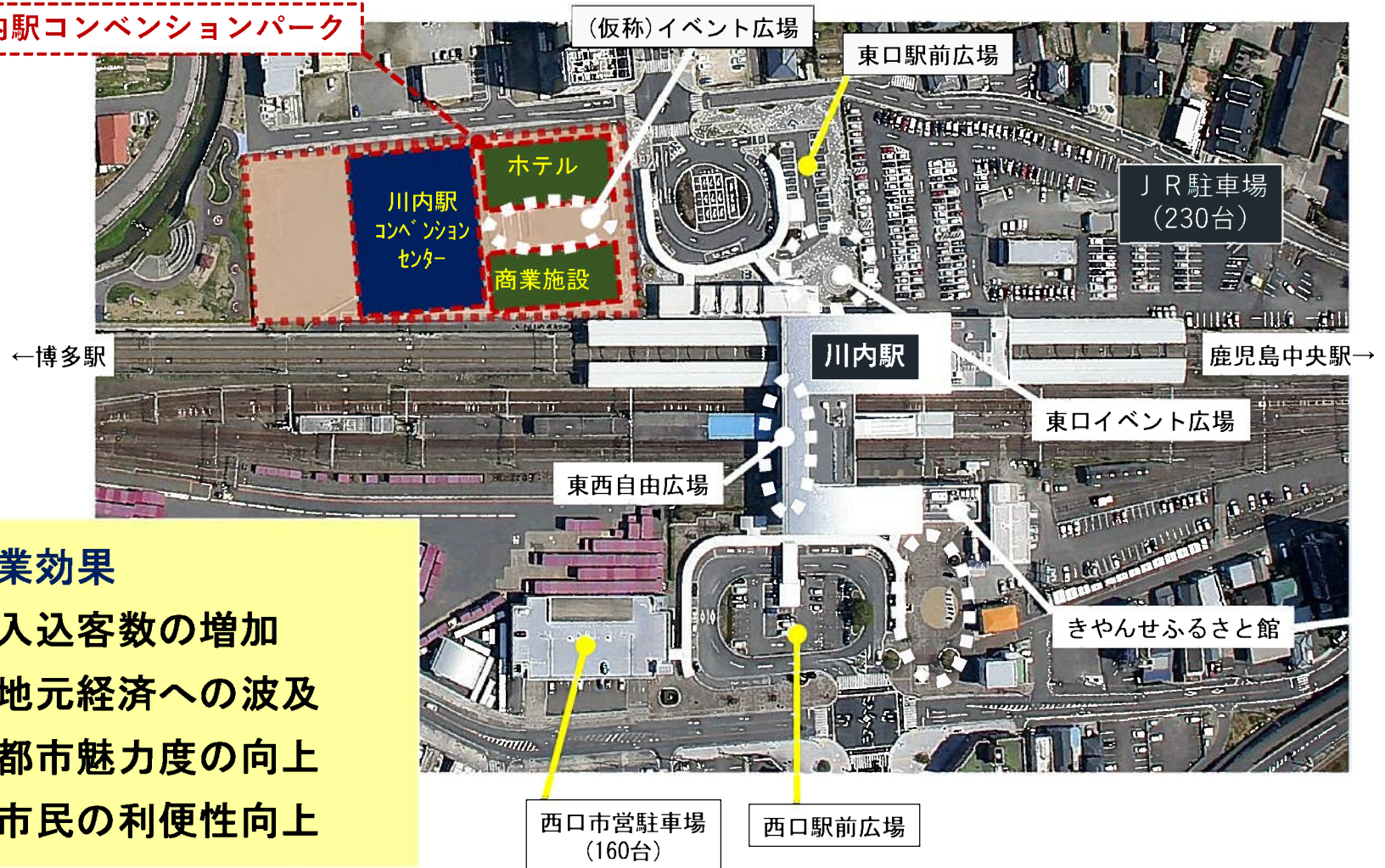
会次第

1. 開会
2. 開会あいさつ
3. 出席者紹介
4. 計画説明（薩摩川内市）
5. " （株）薩摩川内M I C E
6. 質疑応答
7. 閉会

平成30年12月13日 薩摩川内市・（株）薩摩川内M I C E

■川内駅周辺の開発

川内駅コンベンションパーク



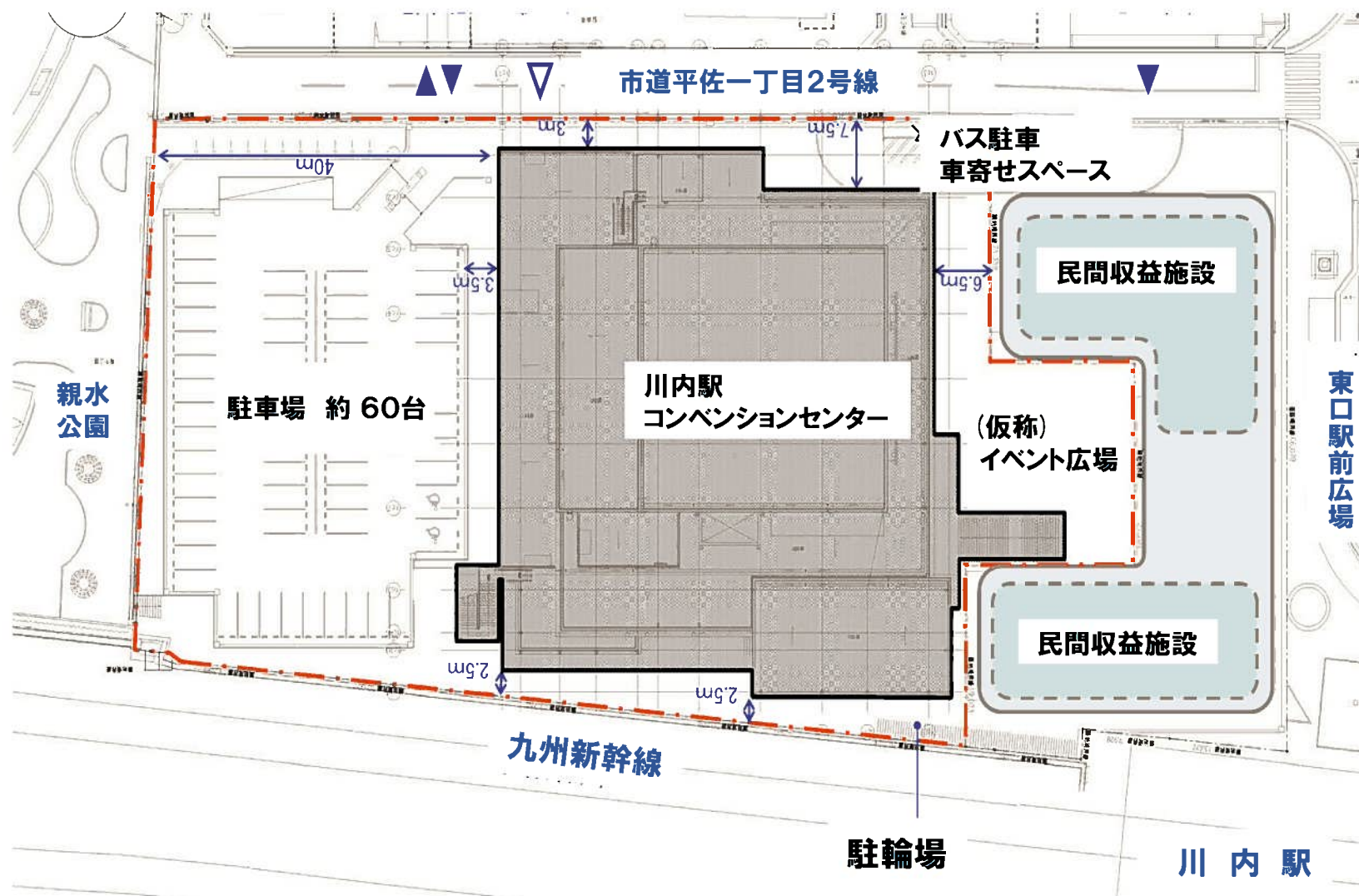
事業効果

- ・ 入込客数の増加
- ・ 地元経済への波及
- ・ 都市魅力度の向上
- ・ 市民の利便性向上

■事業の経緯

- ・ 1993 (H 5) 川内地方拠点都市地域（川内駅周辺地区）指定
- ・ 1995 (H 7) 川内駅周辺地区開発整備基礎調査
- ・ 1999 (H11) 川内駅周辺地区（西口）開発整備着手
- ・ 2003 (H15) 川内駅周辺地区（東口）土地区画整理事業着手
- ・ 2004 (H16) 九州新幹線部分開業（駅舎、西口駅広、駐車場、観光物産館完成）
- ・ 2010 (H22) 複合拠点施設等整備可能性調査（東口市有地）
- ・ 2011 (H23) 九州新幹線全線開業（東日本大震災）
- ・ 2013 (H25) 民間開発の事業者募集（事業実施に至らず）
- ・ 2015 (H27) 公共＋民間での開発方針決定（原子力発電施設立地地域共生交付金）
- ・ 2016 (H28) コンベンション施設建設基本構想策定（P F I 手法）
- ・ 2017 (H29) 事業者の公募、(株)薩摩川内M I C E と事業契約締結
- ・ 2018 (H30) 建築設計、工事着手
- ・ 2020 (H32) コンベンションパーク（コンベンションセンター、ホテル、商業施設）のオープン

■川内駅コンベンションパークの概要（敷地利用計画）



■川内駅コンベンションセンターの概要

構造／規模	：	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 / 地上4階建て 地下なし
最高高さ	：	25.6M
建築面積 / 建蔽率	：	約2,800㎡ / 約46%
延べ面積 / 容積率	：	約5,900㎡ / 約96%
基礎工法	：	支持杭基礎（既成コンクリート杭）
工事名称	：	薩摩川内市コンベンション施設整備・運営事業（公共施設）
建築主	：	株式会社 薩摩川内M I C E
設計者	：	石本・アシスト共同企業体
施工者	：	【建築工事】 株式会社 植村組・大和リース 株式会社 【設備工事】 九電工

機能	1 F	2 F	3 F	4 F	計
ホール	0㎡	1, 100㎡	230㎡	25㎡	1, 355㎡
会議室	185㎡	100㎡	387㎡	0㎡	673㎡
活動支援	1, 270㎡	150㎡	0㎡	0㎡	1, 420㎡
その他	745㎡	1, 025㎡	683㎡	0㎡	2, 452㎡
計	2, 200㎡	2, 375㎡	1, 300㎡	25㎡	5, 900㎡

■川内駅コンベンションセンターの特徴

多様なイベントに対応できる多機能性

暮らしと子育ての支援・活動の拠点

民間施設と連携した高い利便性

川内文化ホールの機能を承継



川内文化ホール

■川内駅コンベンションセンターの特徴（1F）

育児に関する相談など子育て世代をサポート

ボランティアなどの活動の情報拠点

世代を超えた交流や市民の憩いの場を提供



※イメージ図であり、確定ではありません

■川内駅コンベンションセンターの特徴（多目的ホール）



シアター利用

- ・可動式の観覧席を使用
- ・舞台吊バトン
- ・音響反射板
- ・音響、照明設備
- ・映写設備



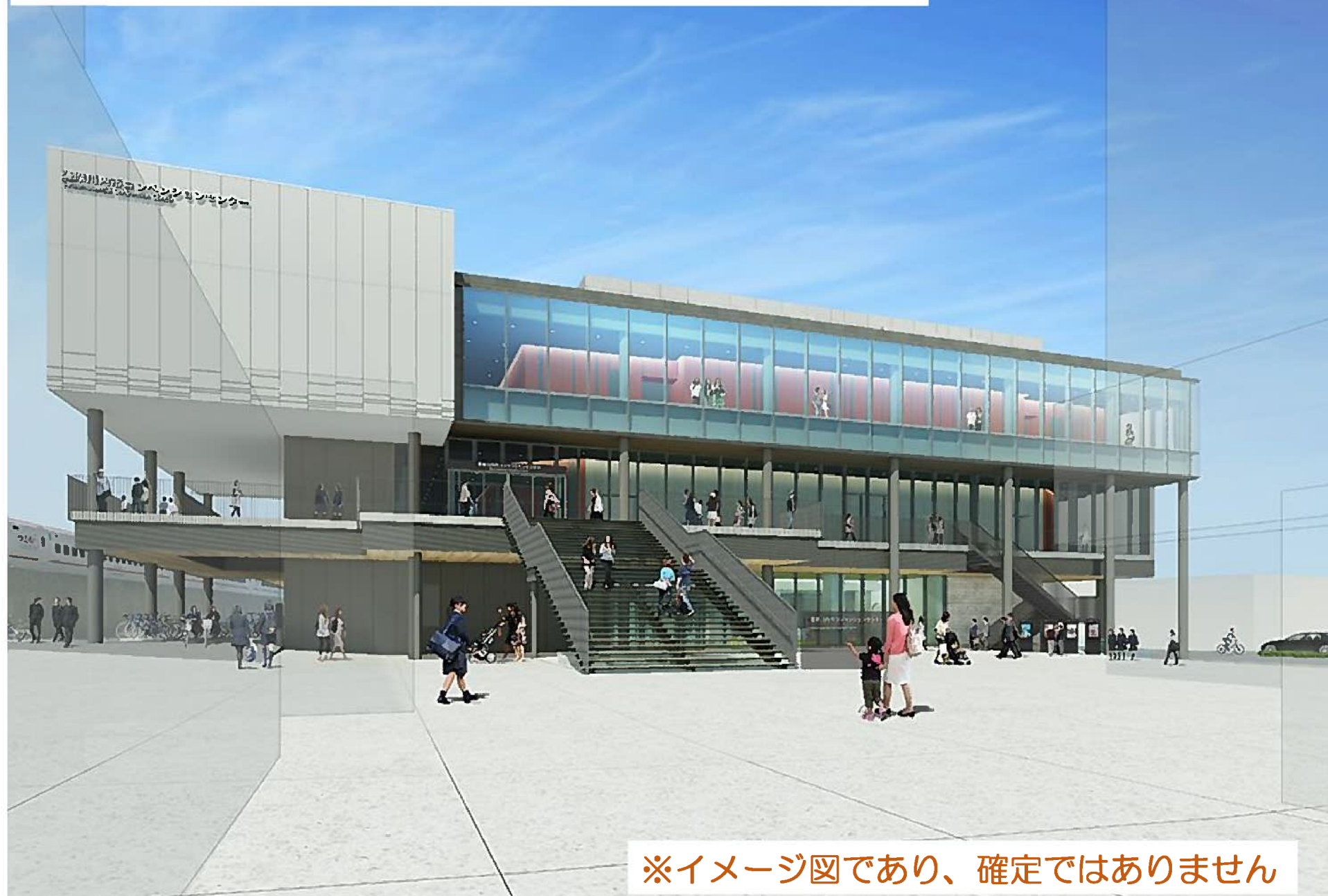
平土間利用

- ・フローリング床
- ・スクール形式の会議
- ・円卓でのレセプション
- ・ショーイベント
- ・ダンス、演武

※イメージ図であり、確定ではありません

■川内駅コンベンションセンター（イメージ図）

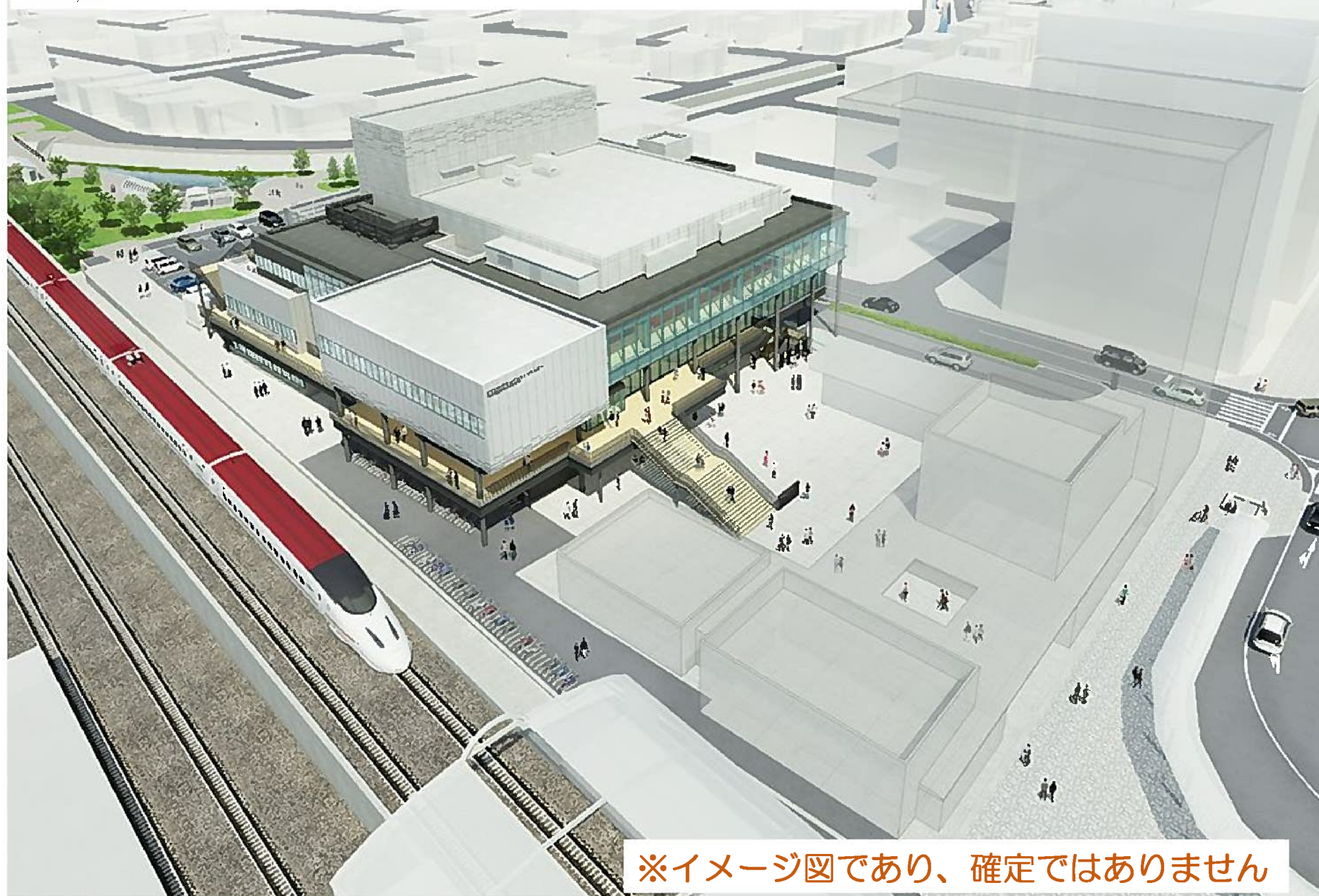
9



※イメージ図であり、確定ではありません

■川内駅コンベンションセンター（イメージ図）

10

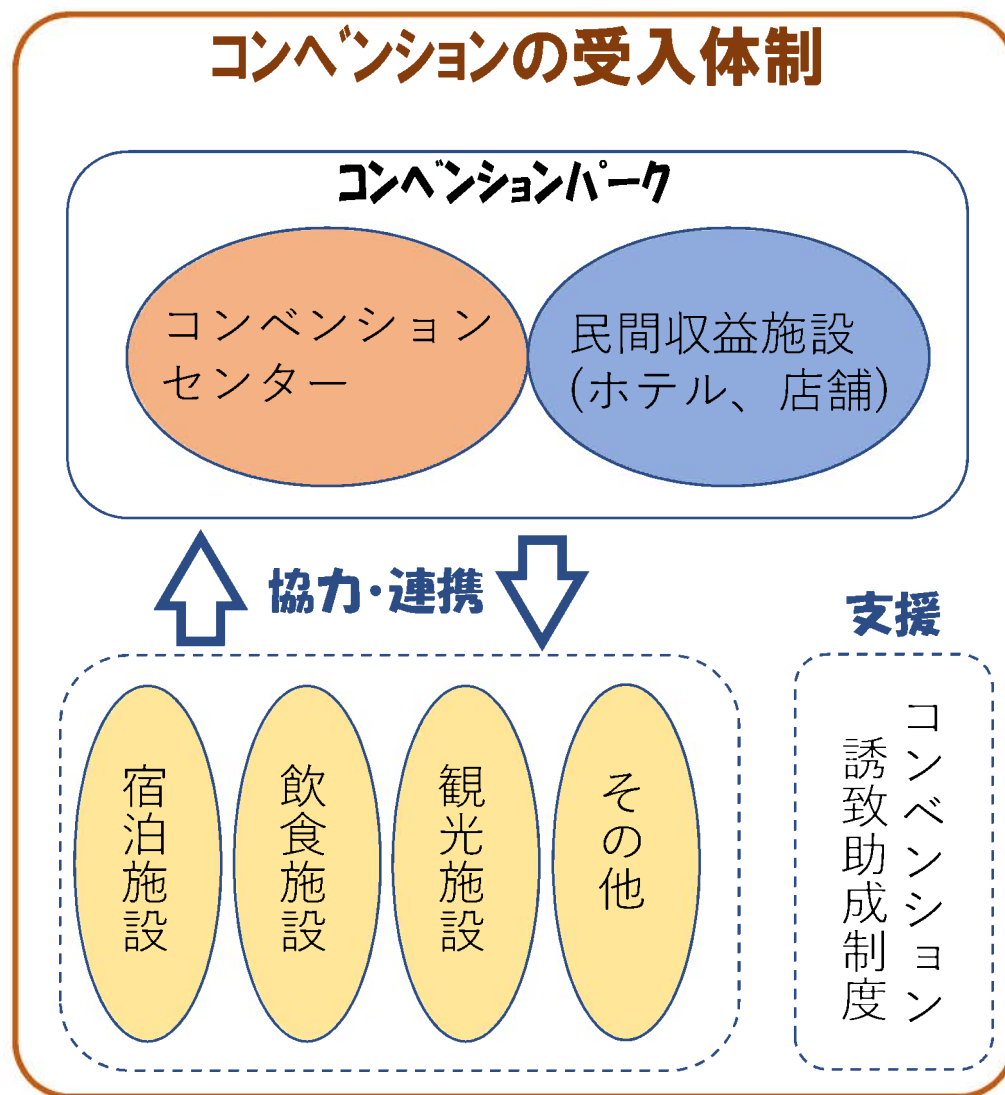


※イメージ図であり、確定ではありません

■整備スケジュール

項目	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)
川内駅 コンベンション センター			H32.7
	設計業務	建築工事	管理運営
		愛称募集	
		営業活動	
民間収益施設 (ホテル・商業施設)			H32.7
	設計業務	建築工事	管理運営
		営業活動	

■ コンベンション誘致の目的



コンベンション効果

- 地域への経済効果
(直接消費、2次的波及効果)
- 産業、ビジネス機会の拡大
(ネットワーク、技術力向上)
- 地域の競争力向上
(定住増、経済浮揚)

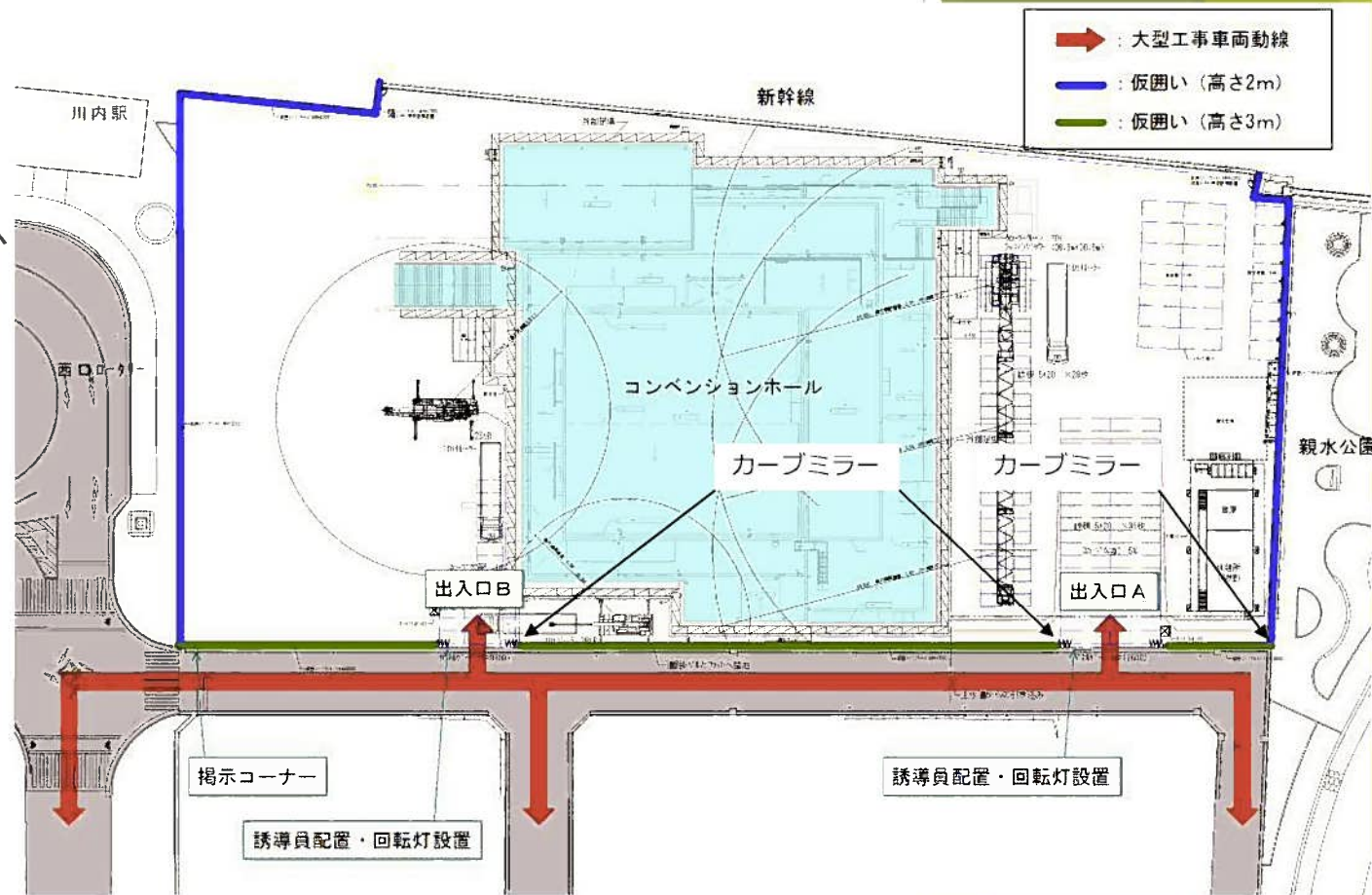


■施設条例の概要（案）

項目	内容等	
名称・所在	薩摩川内市川内駅コンベンションセンター、平佐一丁目18番地	
開館時間等	午前9時～午後10時、休館日は毎月第3月曜日	
管理形態	委託料制による指定管理（株）薩摩川内MICE	
使用料	多目的ホール	市外の類似ホール(公共)の平均的な金額 市民の利用は市外利用の1／2
	会議室	市内の公共会議室と同程度の金額 市外利用の場合は市民利用の2倍
	冷暖房	ホールは想定される電力量から算出した金額 会議室は市内公共施設と同程度の金額
	駐車場	当施設利用は3時間無料、以外は西口市営駐車場と同様の金額
使用料減免	全額、半額の減免が可能（川内文化ホールと同様）	

施工計画

- 1、現場周囲は仮囲い（高さ2mと3m）で囲います。
- 2、出入口に回転灯、カーブミラー、透明仮囲いを設置し、誘導員を配置することで、事故防止に努めます。
- 3、掲示コーナーを設け、進捗状況などの工事情報を公開します。
- 4、死角になる部分には、カーブミラーを設置します。
- 5、大型工事車両の動線が搬出入で交差しないように計画します。

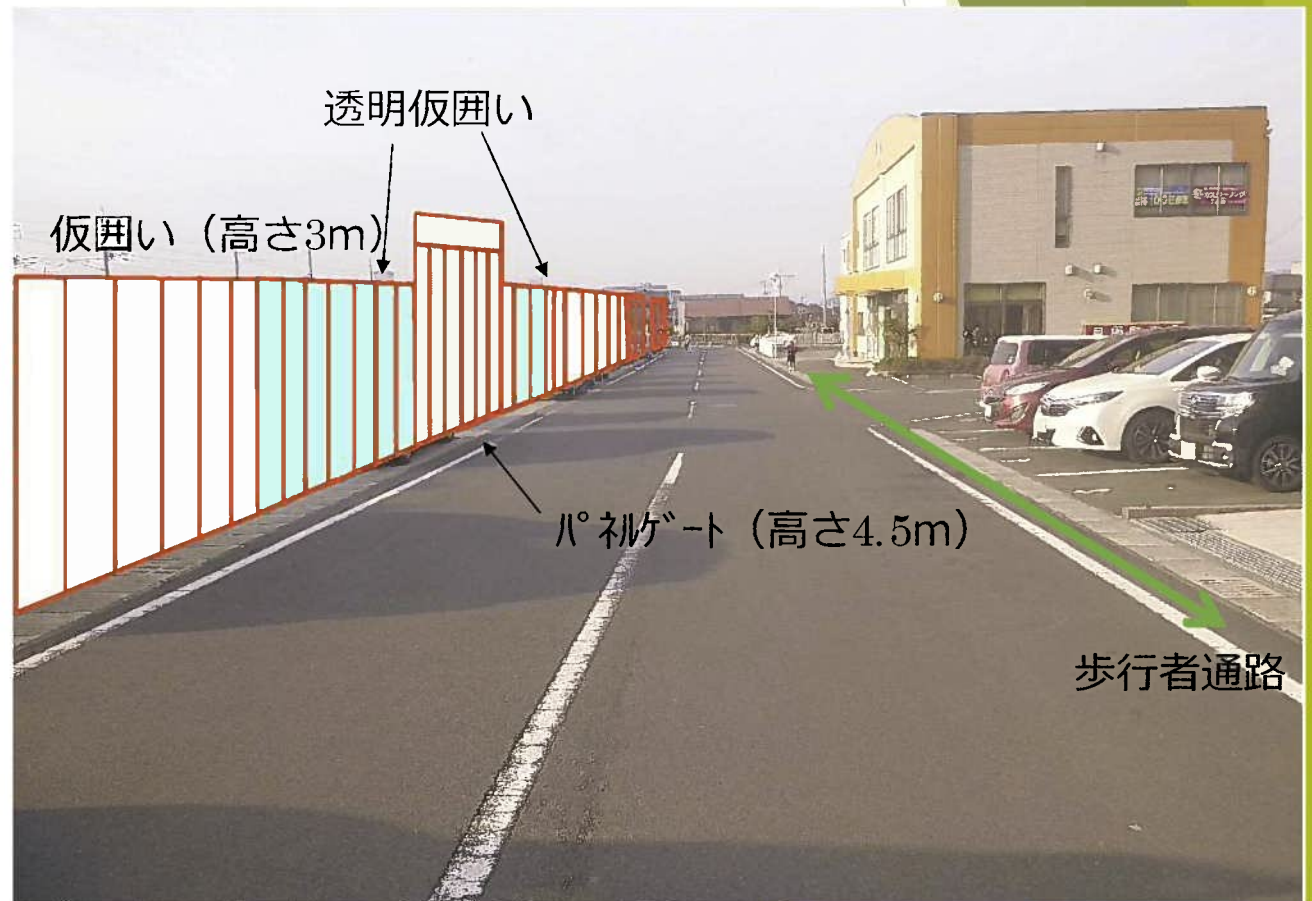


仮囲いのイメージ



現状東側道路

仮囲い後東側道路イメージ



施工時の近隣への環境配慮

- 1, 騒音・振動対策のため、建設機械は低騒音低振動型を使用します。
- 2, 現場の周辺については、定期的に清掃を行う等、環境美化に努めます。
- 3, 工事車両はアイドリングストップを徹底させます。
- 4, 大型の工事車両は、ルート及び時間を決めて通行し、必要に応じて車両誘導員を配置します。
- 5, 各所に工事中の注意喚起看板を設置します。

工事期間中ご不便をお掛けしますが、安全第一で作業しますのでご理解とご協力をよろしくお願いします。



【問合せ先】

薩摩川内市 商工観光部 施設課

担当 コンベンショングループ

電話 0996 (23) 5111 (内線 606・622)

(株)薩摩川内MICE

工事担当 植村・大和リース特定建設共同企業体

電話 0996 (22) 3131